

インタビュー情報

- ・インタビュー日：2023 年 12 月 07 日
- ・方法：Teams(ビデオ)
- ・回答者：大阪府在住、30 代女性

【サブカルの概要】

- ・ご自身が日頃楽しんでいるサブカルは？

スパイスカレー。

⇒スパイスカレーの定義は？

個人的にはスパイスを使っている、週替わりや月変わりでメニューが変わる、タイミングによってはカレーじゃないスパイスを使った料理も含まれる。よく想像するのは欧風カレーとか、インドカレー(インド・ネパール系、ナン食べ放題)。

それらとは違うカレー全般を指している。

南インド、東インド、スリランカ料理、ベンガル料理、大阪スパイスカレー(出汁を使ったカレー)。

⇒味が好き？

同じスパイスを使っているのに、ああこれ知っている味だとはならない。スパイスの量によるものなのかもわからない。

わからないから何年も食べている。

⇒毎回違う味を楽しめるという楽しさがある？

ナポリタンとか食べてみてあーそうだね、これだね という時もあれば、何かが違って癖になる味とかもある。

そんな感じ。

- ・月平均でどれくらいお金を使う？

1食 1,000 円~2,000 円。現在出社と在宅が半々だけど週に半分はカレー。週 4 日は食べている。土日は昼も夜もカレーの時もある。

⇒朝カレーは行かない？

朝カレーはあれば行くが、京都にしかない。

⇒ご自身では作らない？

食べる専門なので自分では作らない。スパイスを買ってきて副菜として弁当に入れることはあるが、いまだ再現したいと思うカレーが無い。再現したいものがあればそれを目指して作ると思う。

⇒お店はいつも違うところ？

常に気になっているところはパトロール行くし、週末に新しいお店探す、平日は既存の好きなお店をパトロール。

【サブカルとの接点】

- ・サブカルにはまったきっかけは？

コロナ禍でジムに通い始めた。ジムの後はおなかがすく。元々色んな変わった食べ物を探るのが好きで、会社の近くのスパイスチャーハンに和出汁のカレーがかかっていて、そこにスパイスオイル漬けした海鮮がのっているものを食べたのがきっかけ。衝撃的なおいしさに出会った。違う国のものじゃないのにこんなものあるんだと思った。

⇒その料理から一気にスパイスにハマった？

スパイスは知っていたつもりで知らなかったことに気づいた。ハーブならこんな味とか知っていたけど、スパイスでこんなに味を変身させられるんだと。カレーに生の魚が乗っているのは気持ち悪いけど、スパイスでこんなにまとまるんだと。

・普段どこから情報収集している？

最初のころと今で違う。最初は Google map で”スパイスカレー”で調べて行っていた。そこからインスタでスパイスカレーを食べ歩いている人を見つけた。その人を見て、ピックアップするようになった。今では、インスタでスパイスカレーの人らと繋がっている。
遠方に行くこともある。インスタでつながった人と一緒に食べに行行ってシェアしたり、インスタの人が見つけてきて行きませんか？みたいなこともある。スパイスカレーの人気が出てきており、イベントがあつたりもする。複数人で店に行けば、色んなメニューを一回でコンプリートできる。

・コミュニティなどはある？影響力を持つのは何？

ある。遡のぼっていくとカレー屋ともつながる。大阪スパイスカレーを世に知らしめた人ともつながってくる。
カレー雑誌の審査員ともつながっている。スパイスカレーを初期のころから知っている人にはリスペクト感がある。
レジェンドみたいな感じ。今は第3~4世代とかで第1世代は60代とかになる。

・参考になっているインフルエンサー的な人はいる？

レジェンドも抑えつつだが、レジェンドは新しいところを開拓しない傾向。レジェンドの話を聞いたりして、元々ここで働いてた人が独立したと聞いて行ったり、影響力は大きいと思う。
⇒スパイスカレー界隈でのお作法はある？
無いと思う。
⇒これをやったら締め出されるということは？
自分は食べる側なのにお店側の人みたいな意見を言う人は怖いと思う。
⇒派閥はある？ガラムマサラ派とクミン派的な
レジェンド同士で仲が悪かったりはある。人の事に関してはコメントしないようにしている。

【サブカル利用・消費の状況】

・新しいものを見つけた際に、懸念となることはある？ハズレを引きたくない、店が遠いなど

お店の遠さは駅から30分とかなら一人じゃいきにくいなーはなるが、そんな大きな懸念ではない。
思ってたんとちがうは懸念。インスタで調べるのは、ご飯はどこの使ってるんだろうとか、バスマティライスになってるとか。
メニューに米の産地は書いてなかったりするため、インスタの写真を見て米を特定する。
あと不定休のところもあるのでストーリーでチェックしたり。
⇒大阪から東京とかの距離だと遠いと感じる？
事前にリストアップして東京行くときまとめて行く。
⇒何にお店をまとめている？
Google map にピンを指す。なんで行きたいと思ったかを備考欄に入れている。誰がおすすめしているとか。
集合体恐怖症の人が見たら引くくらいピンが一杯立っている。

・当日準備することなどはある？事前にお店の歴史をインプットするとか

なんもない。おなかをすかせることだけ。
⇒お店の歴史とかはあまり興味ない？
人によると思うが、私はあんまり。聞いてから行くことはある。XXさんが独立したらしい、独立前のお店はおいしかったから行こうなど。
ただ行く前に事前学習とかはない。相間図に詳しい人もいる。一回インドに帰って修行したとかまで知っている人もいる。

・自分なりの評価項目はある？お店のストーリーなど

あります。ライスコンディション。バスマティライスは湯切りして炊く、炊飯ジャーじゃなくて鍋で炊く。

湯がきすぎてないかとか、色が濁ってないかとか見る。

⇒スパイスカレーうどんとかは行かない？

今週だけうどんやりますとかは行くが、スパイスカレーうどんメインのお店は後回し。

⇒ごはん以外の評価項目は？

南インド系が好きなので、ミールスの見た目が好き(大きな丸いお盆に小さな丸い皿に盛られたカレーが並ぶ見た目)。

南インドは魚のカレーとかもあり和食と同じようにごはん、カレー、副菜のバランスになっていたりする。

副菜でおひたしみたいなのがある、定食みたいになっている。スリランカのカレーも好き。

⇒店の雰囲気とか値段に対する味とかより大きい？

そうですね。食べてみないとわからない部分が大きい、ガチャ要素が大きい。

⇒写真を見てこれは良いスパイスカレーだなという目利きポイントはある？

見た目だけをスパイスカレーに寄せている、キャッチーな感じは嘘っぽいと思う。

見た目が整い過ぎていても怪しい。だからこそカレーコミュニティの意見を確認する。実際のとこどうなんだろうと。

・行きたいお店と行ったお店をどう区別・整理している？

覚えている。絶対に覚えている。何回も行きたいと思ったところは忘れない。

二度と行くかと思った店はピンを外したりする。

⇒行ったお店で今度このメニュー挑戦したいと思った時は Google map のコメントを更新する？

更新はしない。忘れないうちにもう一回行く。

⇒行ったときにカレーの写真は撮る？

取る。ストーリーに上げる。投稿だと時間かかる。ストーリーだと何月何日で振り返れるし、投稿に時間もかからない。

遡りやすい。写真フォルダだと埋もれる。ストーリーは一石二鳥で、カレー仲間にも発信できるし、メニューを載せたりして

仲間にも教えられる。そういう人が多いと思う。メンションかけたりしてこの人と行ったんだとかもわかる。

⇒リアクションは来る？

きますきます。いいねとかくる、おいしかった？とか感想聞かれたり。

・他にここが足りないといった事は？

あります。Google map でピンをさした時にインスタみたいにポップアップが出たらいいのになと思う。

インスタみたいに、自分が行ったやつでも誰かが行ったやつでもいいから写真が出たらいい。

欲を言えばカレーの見た目で検索できたらいいな。このカレーに近いカレーとか、ミールスだとわかりやすい。

⇒インスタってピンさせないでしたっけ？

保存はできるが、他のカレー店も出る。インスタでは一番最初に map が出ない。

これが一発目に出せるならインスタ使う。出だしは Google map が一番いい。すぐ検索して駅からのルートもわかる。

・記録を眺めることはある？どんな感情？

振り返りはそうそうしない。定期的に見るわけではない。あとからあの時ここ行ってたよねーって時に遡るくらい。

⇒定期的に振り返らないのですね

自分自身は覚えているので調べ直すことはない。去年の今頃このメニューあったかなとかで振り返ることはたまにある。

・至福の瞬間はどんな時？見つけた時？消費する時？後で見返す時？

食べている瞬間。おいしいやつは食べているときにもう一杯いける、さらにもう一杯食べていける、食べ終わりたくないと思う。

⇒追いカレーとかもう一品頼むとかはしない？

したいけど胃のキャパが一杯になる。外付け胃袋があったらいいのに。

⇒まずいものあたった時は最後まで食べる？

もちろん。カレーなんで食べれないほどまずいものはない。

⇒にんにくやしょうがを使ったものが多いと思うが会議とか午後にあったら控えたりする？

大阪とかはお出汁が多いのでにんにくとか利かせていない。ニンニクとか使ってるのは欧風とかこったり系が多い。

⇒カレー以外も深掘ってはまるタイプ？いろんなものに深ぼって極めるタイプ？カレーが初めて？

パンとかは好きだったけどバトロール行くほどじゃない。

音楽も好き。通年好きな曲もあり、新しいのは見つけて聞く、そんな感覚に近い。

以上